中國新聞

発行所 広島市中区土橋町7番1号 郵便番号730
中國新聞社
電話(082)236-2111(受付案内台)
郵便振替口座 広島7-57番
© 中國新聞社 1988

被爆43周年 平和祈念式

「ヒロシマの世界化」急務

荒木市長 平和宣言

軍縮会議、被爆地で

海・宇宙 核軍拡に危機感

「ヒロシマは核廃絶を求める人類悲願の象徴。未来のために警鐘を鳴らし、国際世論を盛り上げる」・荒木広島市長は六日、平和記念公園での被爆四十三周年原爆死没者慰霊式・平和祈念式の「平和宣言」で、ヒロシマの役割と決意を述べた。核廃絶への険しい道のりを考える時、「ヒロシマの世界化」は急務である。

（夕刊一部既報）【2・22・23面に関連記事、3面に写真特集】

式典は「あの日」を思わせる真夏の日差しの中で行われ、被爆者や市民ら約五万人が参列。式典終了後も原爆慰霊碑前は市民らの参拝が続き、同夜、市内五つの川で行われた灯ろう流しで「祈りと誓いの一日」を終わった。

今年の平和宣言は千二百三十字と過去最高となった。荒木市長はこの中で「ヒロシマの訴えは世界に広がり、対決から対話へ、不信から友好へと、国際世論が政治を変えようとしている」と強調。広島市の呼びかけで六十年に始まった世界平和都市連帯は着実に広がり、世界四十カ国、二百八十二都市の賛同を得て「国際世論づくりの新潮流になった」と評価した。

こうした地道な取り組みにもかかわらず、現実の壁が依然として厚いのも事実。六月に閉会した第三回国連軍縮特別総会は、国家間の利害対立から最終文書の採択に至らなかった。

一方、米ソ中短距離核廃棄条約（INF全廃条約）が発効したものの、海洋、宇宙への核軍拡競争は続き、ヒロシマの願いはまだかなえられていない。

しかし、今、ヒロシマはその歩みを止めたり、緩めたりはできない。被爆者の老齢化が急速に進むにつれ、体験の「風化」にどう対処するかが問われる。

「ヒロシマの世界化」をバックアップする方策として荒木市長は、被爆地での国連平和・軍縮会議を提唱するとともに、平和と軍縮の国際的な研究機関の広島設置も求めた。

来年八月には「第二回世界平和連帯都市市長会議」、十月には「第九回核戦争防止国際医師会議世界大会」の広島開催も決まっている。

世界の流れを軍拡でなく軍縮へ向かわせるため、ヒロシマは何ができるのか。国内の原水禁運動が低迷する中、自治体、市民レベルでの取り組みが重さを増してくる。

祈りの光

霊よ安らかに―。亡き肉親や知人をしのんで、市民が川面に浮かべた灯ろうは静かに流れた（6日午後8時）

ベーカー財務長官辞任

ブッシュ陣営選対委員長に

後任ブレイディ氏

ベーカー氏

ブレイディ氏

【ワシントン五日吉田（哲）共同特派員】レーガン米大統領は五日夕、ホワイトハウスで緊急記者会見し、ベーカー財務長官の辞任を認めるとともに、後任に前上院議員でニューヨークの証券会社ディロン・リード会長のニコラス・ブレイディ氏(五八)を指名すると発表した。【4・7面に関連記事】

ベーカー長官は辞任後、共和党大統領候補のブッシュ副大統領の選挙対策委員長として来年一月のブッシュ政権実現を目指す。ブッシュ政権が誕生すれば、国務長官への就任が有力視されており、ブッシュ政権の側近ナンバーワンになるのは確実である。

後任に指名されたブレイディ氏はエール大学でブッシュ副大統領と同窓で非常に親密な間柄。昨年十月のニューヨーク株式市場の株価大暴落後、レーガン大統領の要請を受け、株式市場改革に関する大統領特別調査委員長に就任し、証券市場改革に取り組んだ。一九八二年にはニュージャージー州の補欠選挙で上院議員に当選、約六カ月間議会活動をした経験を持つ。

レーガン大統領は会見の中で、ベーカー財務長官の実績について、米国経済の成長持続とインフレ、失業率の低下を実現させ、税制改革や規制緩和を促進する一方、国際政策協調を強化したとたたえ「われわれの経済政策が成功した秘けつはベーカー長官にある」と語った。

これに対しベーカー長官は「レーガン大統領の遺産を継承するため最善を尽くす」とブッシュ政権実現に向けた決意を表明した。

ベーカー長官は、共和党大会でブッシュ副大統領が正式に共和党大統領候補に指名される八月十七日で辞任。後任のブレイディ氏は今後、上院の承認が必要だが、承認は確実といわれる。

ブレイディ氏は財務長官として、米国内の経済政策、とりわけ米連邦準備制度理事会（FRB）がインフレ抑止重視から秋の大統領選挙前にも公定歩合（現行年六・〇％）の再引き上げを含む金融引き締め強化の動きをみせているのに対して、早急な対応を迫られよう。

あすの朝刊は発行します

全国のほとんどの新聞社は七日（日）を休刊日とし八日付朝刊を休みますが、中国新聞は平常通り発行します。

中国新聞社

「原点の心 伝えたい」

'88青年国際平和シンポ

市民本位の運動を提起

広島市の姉妹・友好都市の若者が集まって開かれた「'88青年国際平和シンポジウム」（広島厚生年金会館）

広島市と国内外の五姉妹・友好都市の青年代表十二人が参加した「'88青年国際平和シンポジウム」（広島市、広島平和文化センター主催、中国新聞社など後援）が六日、広島市中区加古町、広島厚生年金会館で開かれた。三時間の意見交換後、十二人のパネリストは「ヒロシマの心を広く伝えよう」と誓った。

パネリストとして参加したのは、地元代表広島大大学院生山田康博さん(二五)、長崎代表の長崎総合科学大二年平山嘉裕さん(二二)と米国・ホノルル代表のハワイ大三年アン・サウスウィックさん(二九)、ソ連・ボルゴグラード代表のボルゴグラード大五年ラリッサ・アントノバさん(二二)、西ドイツ・ハノーバー代表のハノーバー大助手ハルトムート・ゼレさん(二八)、中国・重慶代表の西南師範大三年張臨台さん(二五)ら各都市から二人の計十二人。司会は今井義典NHKニュースキャスターが受け持ち、約千人が入場した。

討論では全員が米ソの中短距離核廃棄条約の締結を評価したが、戦略防衛構想（SDI）など新たな核軍拡や競うように続けられる核実験に「楽観はできない」との見方で一致。核全廃を目指した運動の必要性を強調する声が強かった。こうした中で、若者が果たす役割について「世論を喚起し、市民本位の大衆運動に取り組む」「平和の基本でもある差別、貧困、飢餓などにも目配りしていこう」などの決意を示した。

パネリストはいずれも第二次大戦で大きな惨禍を受けた都市の代表だが、ヒロシマの実相に触れ、強い衝撃を受けており、「平和の原点はヒロシマ。平和を願う市民の心を広く伝える義務がある」との思いを表明していた。

第三の原爆養護ホーム

建設に積極姿勢

厚相会見

広島市の原爆死没者慰霊式・平和祈念式に首相代理として参列した藤本厚相は六日、同市中区の広島グランドホテルで記者会見し、第三の原爆特別養護ホームを建設することについて「広島県、広島市が具体的計画をつくれば、厚生省も直ちに対応し、予算措置をする」と積極姿勢を示した。

広島市内にある二カ所の原爆特別養護ホームは満室状態で、常時百人以上の入所希望者が待機している。厚相はこうした現状に対し、「高齢化している被爆者へのきめ細かい対策を進めるため、県、市が早急に取り組んで厚生省に計画を示してほしい」と述べた。

被爆者援護法制定については「現行二法（原爆医療法、被爆者特別措置法）は広い意味での国家補償の精神に立っている。援護法制定は一般戦災者との均衡を欠くなどいろいろの障害がある」と否定的な見解を示し、二法の充実で対応する考えを述べた。

このほか、原爆投下直後に降った「黒い雨地域」の見直しについては「広島県、広島市が現在行っている検討会に厚生省も十分協力していく」と述べ、科学的、合理的根拠がそろえば、被爆地域の見直しの可能性があることも示唆した。

厚相は在韓被爆者の渡日治療について「誠意をもって対応する」と述べたほか、被爆二世の実態調査についても健康への不安を考慮して、検討することを約束した。

「被爆者の高齢対策を強めたい」と述べる藤本厚相

天風録

被爆時、広島市内にいた医師は二百九十八人。うち六十人は即死、生き残った者もひどく傷つき、動けるのは歯科医師を含め五十人足らずだった。直ちに救護活動に従事したが、十数万人の負傷者を相手では、県内外からの応援も足りるはずがなかった（『広島原爆医療史』）▲医師たちは被爆者の治療に忙殺されたが、いち早く原爆被害の重大さに気づき、科学者として冷静に見極めようとする人も何人かいた。開業医の於保源作さん(八四)＝南区翠一丁目＝もその一人。原爆放射能ががんを誘発するかどうかを追求した▲占領軍の目の届かぬところで、原爆がん発生の頻度を調べた。全市の死亡者を対象に二十五年から十年間調査を続けた末、白血病はもちろん肺、乳、甲状腺(せん)、皮膚、胃などのがんに原爆放射能が深く関係していると考えざるを得なかった▲被爆者に余計な不安を与えては申し訳ない、と於保医師は思う。だが、真実を追求する科学者としては、この結果に目をつぶるわけにはいかぬ。「被爆者にがんを作る原爆の製造は禁止すべき」の思いは深い▲最近、被爆した医師仲間がばたばたとがんで逝った。これからは数十年の長い潜伏期をもつ消化器がんがもっと増えるのではないかと心配する。放射能障害は、究明しなければならない課題を年ごとに人類に突きつけ続けているのであろう▲被爆者はヒロシマ・ナガサキに限らず、ウラン鉱の採掘者やチェルノブイリ周辺の住民など、世界に広がっている。それにしては、放射線被曝(ばく)の調査・研究体制が十分整えられていない―このことが老科学者・於保医師の心配をかきたてる。

きょうの紙面

≪28ページ≫

工作員？6女性に旅券返納命令（23面）

証人喚問の扱い調整持ち越し（2面）
米下院委「日本に空母必要」（4面）
広島商、甲子園初戦は上田東（16面）
山崎満塁弾、赤ヘル2位浮上（17面）
尾道四季展グランプリに主婦（22面）
「都市の水辺」別刷り4ページ特集

長崎も国会の状況見て判断

首相の平和祈念式出席

小渕官房長官は六日午前の記者会見で、竹下首相が九日の長崎原爆犠牲者慰霊・平和祈念式に出席できるかどうかは流動的で、八日の国会状況を見極めた上で最終判断することを明らかにした。

国会は衆院予算委員会でリクルート関連株譲渡問題での証人喚問の是非などをめぐり与野党間の折衝が続いており、折衝の成り行き次第では、八日から予定されている参院予算委員会がずれ込む見通し。

TWININGS
英国に生まれて二八〇年。トワイニングの歴史は、高級紅茶の歴史です。
片岡物産

安田女子大学 女子短期大学
第3回 学内入試説明会

ちゅうぎんカードローン マイン 事業用
事業資金をカード1枚でスピーディにお借入れ。
事業のご発展にお役立てください。
ローンのご相談はお近くの中銀へ
中國銀行

生長の家創始者 谷口雅春著
谷口雅春著作集 全10巻
⑨ 幸福の哲学
⑧ 無限供給の扉を開く
日本教文社

著者来る
生長の家大講習会
●8月21日(日) 朝九時半より
広島サンプラザ
生長の家広島県教化部

生長の家総裁 谷口清超著
最新刊
新しい人生が始まる
谷口清超ヒューマン・ブックス③
成功の秘訣
F・L・ホルムス著 谷口清超訳

著者のラジオ放送『幸福への出発』の放送は
毎週日曜日 朝5時35分より
中国放送